

## 富まちミーティング【公園編①】記録

### ■概要

日時：2020年12月5日（土）10：00～

会場：ゆう・ゆうプラザ（人権文化センター）

参加者：計17名

主な内容：○趣旨説明

○グループディスカッション ①公園のコンセプトについて

②公園の利活用イメージについて

○グループディスカッションの発表・まとめ

### ■ワークショップの様子

（4班にグループ分けを行い、コンサルがファシリテーターを務めて参加者の意見をまとめていきました）



## 1班の意見

### (1) 公園のコンセプトについて

#### ○自由⇄ルール

- 禁止事項の多い公園でなく、子どもが自由に遊べる場所にしたい。
- 犬の散歩や、高学年・中学生のボール遊びは危険なのでルールが必要。
- まちのシンボルとなるような、かわいい名前をつけるなど、分かりやすいことが大切。

### (2) 利活用イメージについて

#### ○広々とした原っぱ

- 散歩コース（毎日）
- 散歩、休息、池上曾根史跡公園（1/3日）
- 私は旭公園の団地に住んでいる。公園で3～4日グラウンドゴルフをやっています。
- 小学生の子どもたちがキャッチボールをする所が欲しい

#### ○自然・みどり

- とんぼ池公園のバラ園を見に行きました。とてもきれいで感動しました。
- 虫とりができるとうい。
- 四季の変化がわかる様な感じが良い（さくら、紅葉等）

#### ○遊具

- 子どもを連れて遊びに来れるような遊具があれば良い。
- 遊具は子供の遊びを規定してしまうので遊具には賛成できない。虫とりなどもっと自由に遊べるような場所にしたい。
- 孫が来た時に歩いて行ける所で遊びたい。もっと遊具が充実した所が欲しい

#### ○防災

- 災害時にトイレ・水等が使用できる設備が必要。

#### ○その他

- テニスコートが是非欲しい。
- 今回の場所では無理っぽいですが他の場所で良いのでテニスコート2面でも良いので作ってほしい。(正式なサイズのコートでなくても練習が出来れば良い。その場所が取れないようであれば、壁打ちなどでもOK、または、別の場所に確保するようにはできないか?)

## 2 班の意見

### (1) 公園のコンセプトについて

#### ○防災 安全・安心

- マンホールトイレやかまどベンチ等の施設があるとよい。
- 小学校にある防災倉庫のような施設も公園に必要。
- 防災施設は野外活動センターで行っているような防災イベントを開催して、炊き出しなどの経験を積むことが必要。

#### ○交流

- 子どもからお年寄りまで幅広い世代間の交流が生まれるような公園。
- 地域は高齢化して子どもが少ない。新しい住民が住むと若い世代が増える。
- 今の住民と新しい住民が交流できることが大切。

### (2) 利活用イメージについて

#### ○利用ニーズに対応

- 旭公園でグランドゴルフの利用をされている団体にも意見を聞いてはどうか。
- スケートボードをしている子どもがいるのでボード遊びができる施設があるとよい。
- ボール遊びができる場所がないのであるとよいのではないか。
- 日常使いのできるトイレが必要。

#### ○イベント機能

- 納涼花火、焼き芋などができるような公園。
- 放光池公園の盆踊りイベントは地域の文化と考えているが、周辺から騒音の苦情が出ている。新しい公園でもイベントを開催する場合に周辺住民の理解が必要。

#### ○地形の活用

- 計画地の南側が高くなっているので斜面を利用した遊び場があるとよい。
- 樹木の多くて自然が感じられる遊び場もあるとよい。
- 平らな場所は広い芝生広場にするとよい。

### (3) その他気になる点など

- 公園計画地内にある集会所は選挙会場になっているがどうなるのか。
- 給水タンク車が地域にあるタンクに給水に来るが、計画後はどうなるのか。
- 小学校の防災倉庫や地域の集会所に今ある防災装備(発電機とか)はどうなるのか。

## 3 班の意見

### (1) 公園のコンセプトについて

#### ○地域の中心

- イベントや防災活動等の地域活動の中心の場となる公園。

#### ○安心、安全

- 子供たちの飛び出し等に対する公園まわりの安全や、防犯灯や安全なトイレ等が必要。

#### ○みんなが集いやすい、癒しがある公園

- 高齢者と小中学校の子供たち等の多世代の交流の場になればよい。
- 花を絶やさないこと等、癒される公園にしたい。

#### ○地域の運営管理

- キッチンカーを駐車する等の活動スペースや、利用できる建築等があれば、地域で公園の運営管理ができる。

### (2) 利活用イメージについて

#### ○みんなが集いやすい公園

- 隣接している子ども園からの利用を考える。(子どもの遊具配置等)
- スケボーやバスケットコート等の若い人の遊びを。
- 球技禁止の公園が多いので、球技利用が出来る広場があっても良いのではないか。
- ゴミ箱は、設置していない公園が多いけれど、設置も考えられないか。
- 例えば子どもと楽しめる年間イベントを考えたい。例えばキャンプやナイトシアター一等も。
- 管理・運営を考えていくべき。

### (1) 公園のコンセプトについて

- 「防災」「安全・安心」「子どものいる家庭も使いやすい公園」を実現することで「移住してきた人、元々住んでいる人、どちらにとっても魅力ある公園」を目指す
- 「防災」⇒まずは防災機能の確保が大事だが、日常使いも意識した公園に
- 「安全・安心」⇒いつでも誰かがいる、自然にコミュニケーションが生まれる公園
- 「子どものいる家庭も使いやすい公園」⇒未就学児から小中学校まで、年齢層に応じた遊び場、子ども達のがびのびと安全に遊べる公園
- 公園を整備した後の管理運営が重要。公共主導だとやれることが限られる。地域で考え、利用しやすい公園にしたい。

### (2) 公園の利活用について

#### ○防災

- 避難所など防災機能を確保するとともに、撤去できる遊具(避難スペースの確保等)、や、平常時は雨天時のシェルターにもなるような屋根付き施設があるとよい。

#### ○安全・安心

- まちなかの好立地を活かして、多方向から公園内を通り抜けられるように入口や園路を設けることで、公園内に常にだれかがいて、人の目がありコミュニケーションが生まれる公園にしたい。
- 誰でも使いやすいトイレが欲しい。
- 周辺の道路や園内を通行する自転車と、遊び場や歩行者用園路は分離して、安全に公園を利用できるようにしてほしい。

#### ○子どものいる家庭も使いやすい公園

- 乳幼児をもつ家庭としては、車で来れるように駐車場が欲しい。車いす用だけではなく、乳幼児優先駐車場があっても良いと思う。
- 年齢別のゾーンを設置(乳幼児、小学生、中学生など)すれば、小さな子どもも安全に遊べるようになると思う。
- 小さな子連れの場合は特に、夏場に日陰となる場所が必要。
- 周辺の団地内にも小さな公園があるが、うるさくないように子ども達も気を使っているのびのび遊べていない。放光池公園も小中学生にとっては遊びづらそうなので、子ども達のがびのびと遊べる遊び場にしたい。

## まとめ

- 公園のコンセプトについては「まちのシンボルとなる公園」「安心・安全で防災機能も備えた公園」「色々な年齢層が過ごせて（特に小さい子どものいる親子）、交流できる公園」「新しく来る人も今住んでいる人にとっても魅力的な公園」という点が共通している。
- 新しく住む人にとっての魅力となる要素として「サクラやバラなどの花」「子どもがのびのび遊べる」「安心・安全」などの意見があった。
- 遊びについては、遊び方を限定する「遊具」ではなく遊べる「環境」づくりが大事だという意見、のびのびと遊べる場にしたいという意見、小さい子どもが遊べる遊具がほしいという意見など様々なご意見があった。  
⇒年齢層によっても違ってくると考えられるため、次回、空間の使い分けも考えながら整理していく。
- 「地形を上手く使う」「年齢層毎に空間を分ける」などの、空間イメージやゾーニングに関するご意見があった。  
⇒次回のテーマは「空間イメージ」になるので、今回の意見も参考にしながら、引き続き検討する。
- イベントやプログラムも含めて、地域で管理運営する仕組みが大事だというご意見も多かった。  
⇒管理運営については、主には3回目のテーマとしているが、空間を考えるときに一緒に考えることも大事なので、引き続き検討する。